

『かわら版』
第2回

「セーフコミュニティ」ってなんだろう!?

「セーフコミュニティ」のことは、市HPのハナーをクリック!?! 探してみてね!



「セーフコミュニティ」は、みんなの身近に起こっている**事故やけがを予防する取組み**のことです。
「事故やけがは偶然に起こるのではなく、原因を調べ対策を行うことにより、予防できる!」という考えのもと、**みんなが一緒になって、安心安全なまちづくりを進めていくことが大切**です。

～「セーフコミュニティ」のこれまでの歩み～

24年度

◎市長による取組宣言

平成25年1月にセーフコミュニティの認証取得に向け、取り組むことを宣言しました。



◎7つの『重点分野』を決定

事故やけがの原因を様々なデータを調べ、重点的に取り組むべき課題を抽出し、交通安全や学校の安全など、7つの『**重点分野**』を決定しました。



25年度

◎『対策委員会』を設置

7つの重点分野では、対策委員会が設置され、住民、団体、行政が一緒になって安全向上のための検討を重ねています。地域の安心安全を守るため、熱い議論が交わされています!



◎5分野で『モデル地区』を設置

対策委員会で決定した取組を実践する『モデル地区』を設定し、対策委員会と協働・連携しながら、安心安全なまちづくりを進めています。

※DV防止、自殺予防の分野は、モデル地区を設置せず、全市的な取組を進めています。

交通安全	吉野小校区
学校の安全	市立の全小中学校
子どもの安全	吉田南幼稚園、興国保育園、大竜子育てサロン、地域子育てネットEarly Years Center
高齢者の安全	皇徳寺台東町内会
防災・災害対策	高免町町内会

26年度

◎プレ現地審査の実施

セーフコミュニティの公認認証審査員のお二人(韓国・台湾)をお招きし、取組内容を発表するプレ現地審査を実施しました。審査員から、27年度の認証取得に向けた様々なアドバイスをいただきました。また、審査員を交え、活動団体の皆さんとの交流を深めました。



27年度

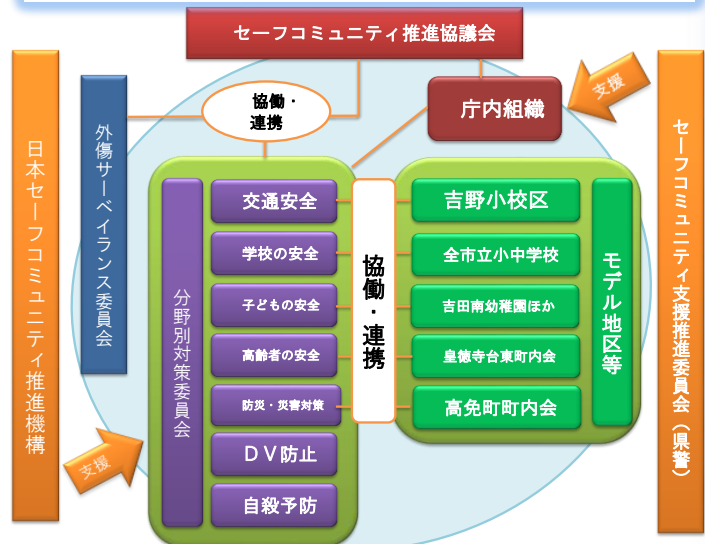
◎現地審査の実施

今年度は、いよいよ現地審査が実施されます。現地審査では、プレ現地審査と同じく、海外から審査員をお招きし、鹿児島市の取組が認証基準に沿って進められているかを審査いただきます。その結果によって、セーフコミュニティの認証が取得できるか決まります!

9月29日(火)～
10月2日(金)開催!



～セーフコミュニティ推進体制～



市長が会長を務めるセーフコミュニティ推進協議会の主導の下、地域住民、関係団体、行政が協働・連携し、セーフコミュニティを推進しています! あらゆる年代のさまざまな環境下での安全向上に向けて、皆で取り組みを進めましょう!



安心安全課 小田主査

セーフコミュニティは、世界で広がりを見せています。日本では、鹿児島市以外にも、京都府の亀岡市や福岡県の久留米市などが取り組んでおり、これまでに**10の自治体が認証を取得しています。**



安心安全課 藤崎主任

鹿児島市では、WHO(世界保健機関)が推進するセーフコミュニティに取り組み、**27年度の認証取得**を目指しています。

鹿児島市 市民局 危機管理部 安心安全課(市役所東別館2階)
TEL: 099-216-1209 FAX: 099-226-0748